

4

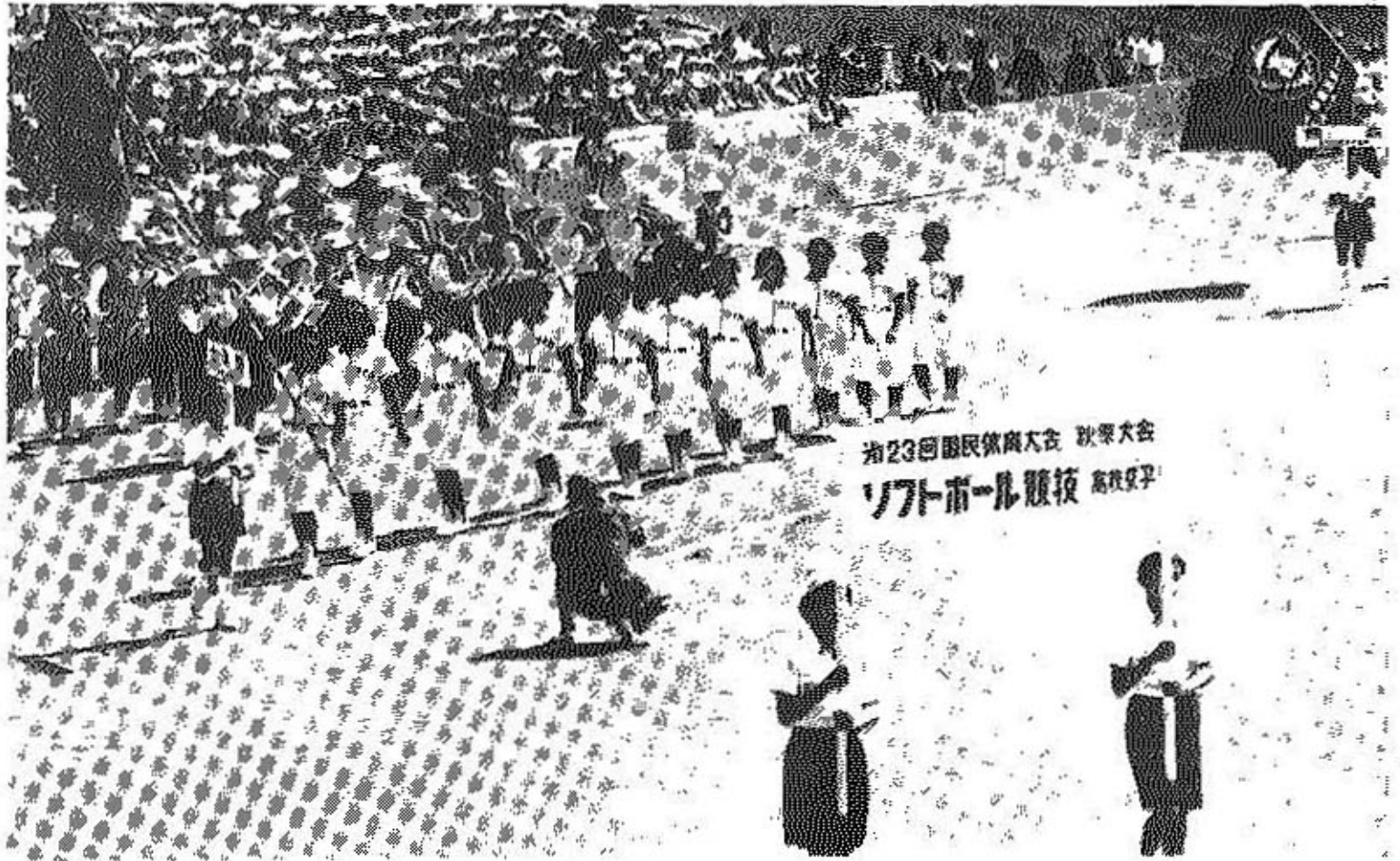
交通安全
青少年愛護

宣言都市

かつやま

市 広 報

発行人 勝山県勝山市長 山内 謙
編集人 勝山市役所 総務課



第23回国民体育大会 秋県大会
ソフトボール競技 高校女子

市民総力の花ひらく 第23回 国体大成功裡に終幕

福井国体は大成功裡に終わりましたが、3万5千の勝山市民の総力を結集した勝山での国体もまた、美しい真心の花を咲かせて幕を閉じました。

なかでもクレー射撃、バドミントン、ソフトボール

各競技場での開始式や山岳閉山式は総合開会式以上の感激であつたと各県の役員選手の皆さんが口々にほめておられました。真に国民精神の根底を支える友情はここに芽を出し、花をひらいたと言えましょう。

感謝のしるし

勝山市長 山内 謙

市民の皆さん国体も皆さんの非常なご協力のおかげで大成功に終わりました。

この国体は始めから勝山で四種目をやることには大変無理であつたのですが、それだけに苦勞もいたしました。予想外の成果を得まして苦勞が多かつただけにその喜びは一しおであります。これ一重に皆さん方の献身的なご協力のおかげと心から厚くお礼申し上げます。

今度の国体はいろんな意味で物心両面にわたり非常に大きな遺産と教訓を残したものと考えております。

この国体は、新しい時代を開く国体というテーマでおこなわれましたが、わが勝山市におきましてもこれを契機に過ぎ去つた百年の積み重ねの上に新しい百年を切り開かなければならぬ意義深い国体であつたと思ひます。

私は勝山市民は非常に大きく困難な仕事もみんながその気で協力すればどんなことでもやれる力があるという確信を得たのであります。

国体は終わりましたが、ここで更に奮起しまして勝山市の新しい時代を築いていくために皆さん方の一層のご支援をお願いいたします。

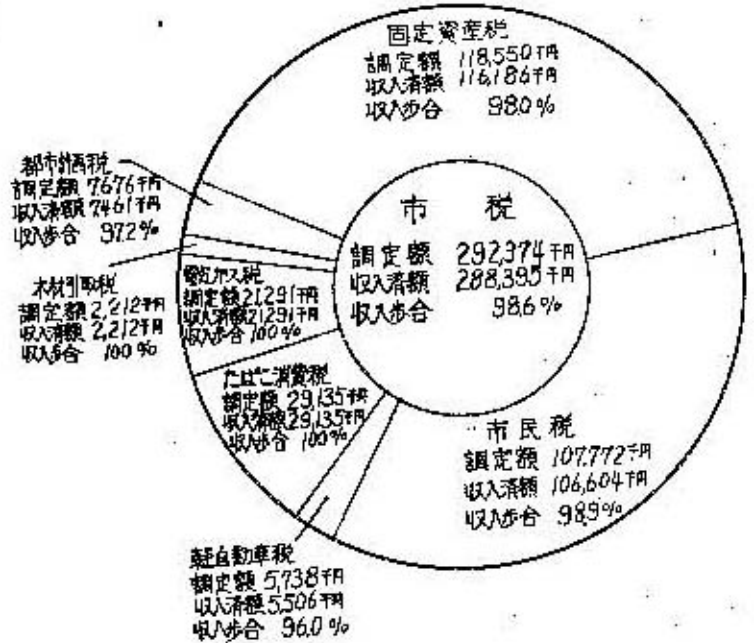
第四表 特別会計の決算及び収支の状況 (単位千円)

区 会計別	収入済額	支出済額	差引残額
市有林造成事業	25,478	25,426	52
公共用地造成事業	23,609	23,600	9
土地区画整理事業	28,300	39,721	△ 11,721
簡易水道事業	3,580	3,451	109
国民健康保険事業勘定	103,239	103,167	72
阿鹿谷直診勘定	7,217	6,600	617

第二表 一般会計性質別決算の状況



第三表 市税の収入状況

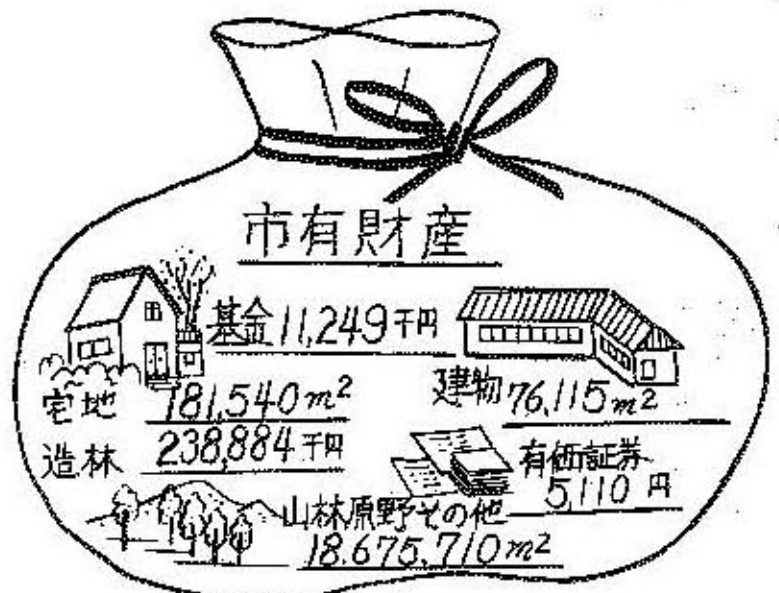


第五表 公債の状況(費途、利率、借入先別)



第六表 市有財産の状況

会計別	現在高	借入先	利率
市有林造成事業	45,200千円	公営企業金融公庫	3.5 ~ 5.0%
土地区画整理事業	33,000	公営企業金融公庫	7.3
簡易水道事業	29,085	簡易水道局 資金運用部	6.5
水道事業	105,284	資金運用部 公営企業金融公庫 福引額	6.5 ~ 7.6



財政再建計画の変更などを議決

九月定例市議会

九月定例市議会は半月早い八月十七日から二十二日まで六日間開かれ、市長のあいさつと各課長よりそれぞれ提案理由の説明があり、慎重審議の結果四十三年度一般会計補正予算案や財政再建計画の変更など十二議案を議決しました。

この議会は十月一日から始まる団体を前に九月は準備に過ぎがしく、また団体運営費の補正などがあるため早めに開かれたものです。

主な議決事項と一般質問の要旨は別記の通りです。

市議会だより

◇ 一般会計の補正予

算額は七千三十三万一千円で、

四十三年度一般会計の補正予算額は七千三十三万一千円。このうち主なものは道路新設改良費一千七百五万二千円、団体運営費一千

三十八万九千円、中部中学校履体渡廊下、スクールバス車庫工事費百四十万円、成器南、村岡小学校放送施設百二十万円などです。

◇ 監査委員に石倉清治氏を選任か、かねて欠員になっていた市議選出の市監査委員に石倉清治氏51歳沢町二丁目を選任しました。

◇ 衛生処理場進入道路など

島田正夫 水上 晟 両氏を新教育委員に

二十六日臨時市議会で同意を決議

新教育委員を決める臨時市議会はさる九月二十六日開かれました

本会議では市内市長のあいさつ

のあと、

(教育委員

定員五名)

のうち十月

一日で任期

満了となる

岸本登了氏

荒土町と牧野登三氏、鹿谷町に代

わつて島田正夫氏と水上晟氏を選任することに同意しました。

また新教育委員長と教育長は十月上旬までに教育委員会を開いて互選されます。

島田正夫氏、鹿谷町本郷、農業七十歳、成器西小学校校長、現職一期、私学審議会議長、現市公平委員長

水上晟氏、荒土町細野口、北電友江愛電所長、四十五歳、高小卒市議一期、荒土小学校RTA会長市公民館運営審議委員

一般質問

島田香議員、市の奨学資金制度のワケをもつと拡大してはどうか、森下教養庶務課長、①資金のワケは現在四百五十万円、三十年に開設されて以来七十人に貸し付け

昨年は十二名、今年は八名、申し込み者全員に貸し付けている。今後は毎年市費から百万円ずつ出してもらい一千五百万円、二千万円の資金としたい。

島田香議員、①交通災害保険については加入状況はどれぐらいか、②加入事務を区長、町内会長にまかせたが負担が多過ぎないか、③生活保護家庭の樹金の補助対策はとれないのか。

松村総務課長、①、八月一日現在で二千九百八世帯、全市世帯数の三十八、七パーセント。②一件当り十円を事務手数料としてお渡しするよう県下統一して実施している。③燃料給付の問題で本人に不利な点もあり検討中である。

島田香議員、④土地区画整理事業で著しく利益を得るものがあるかどうか、松村都市計画課長、区画整理を行なう場合、それぞれ土地を出し

合ってもらい、利益の割合に応じた換地するので、特別な利益を受けけることはない。

山岸議員、④ゴミ収集と火葬場業務の民間委託のその後の経過をお聞きする。

市長、①業務は一部委託、一部直営で運用しているが、円滑に進んでいて何ら苦待を聞いていない。

山岸議員、②高島の公営住宅は大雨が降るとすぐ浸水するが、早く根本的な処置をとってはどうか、市長、②高島住宅の敷地は低い

所で、何回も色んな工事をやってるがそれを越えて水がはいって来る。根本的な対策を現在検討中である。市営住宅に余裕ができた頃に地盤を上げなければならぬかと考えている。

松村議員、①行幸啓の奉送返に八十歳以上の老人席を設けるそうだが戦没者の遺族席は設けないのか、市長、①行幸啓関係はすべて県

がやっつけていて市は県の委託でやるに過ぎない。戦没者席を特に設けることは聞いていないが、遺族会役員のみは考えている。

松村議員、②市民会館の使用料は六月に改正になった。場所によつては五十パーセントも値上げになつており、高過ぎないのか、松村総務課長、②市民会館の使用

料は最初は特に低くしてあつた

のであり、値上げした料金でも他市の会館と比べてまだ低いのでよろしくご協力をお願いしたい。

武内議員、①除雪用ブルドーザーの準備ができていますか、市長、①できるだけ備える

武内議員、②広域行政が全国的な動きとなつていますが、市の場合まだ進んでいないように思うが市長の考えを伺う

市長、②勝山の場合上志比村と大野市が近くの市村となる。今のところ総合的な広域行政まで組織されていないが、国道百五十七号線の開発促進、大野、勝山共同利用牧場など問題ごとに協議会を持つていて効果が上がつていく。

武内議員、③農山村の人口過疎対策について豊かな生活に結びつく産業開発をどう考えているか、市長、③勝山、大野市は中部開

発の都市開発地域に入つていないが、当市がこの指定を受けるには、一面においてすでに受けている民間開発地域の山村振興地域指定を返上しなければならぬ。

返上しても受けるべきかどうか県と折衝を進めている。また産業開発としては農業構造改善事業や、入会林野の近代化などまだ眠つて

いる農林業の開発をすすめてつた

楽しかった

チビッコまつり

チャンピオン賞は上田孝子ちゃんに

市青少年愛護センターと勝山公民館主催のチビッコ祭りには、八月二十五日市民会館で開かれました。

これはこどもたちの明るくすこやかな成長を願い、夏休みの一日を楽しく過そうと開かれたつどいです。

この祭りには、勝山児童文化研究会の児童劇、勝山中のブラスバンド演奏、バトンフラワーの演技などに続いて、チビッコのど自慢

が行なわれました。

勝山音楽グループの伴奏で五十人のこどもが自慢のものを競うと会場からはわれるような拍手、手拍子、声援がおこり明るく元気なチビッコの笑顔で一パイでした。

チャンピオン賞は上田孝子

(南校④)

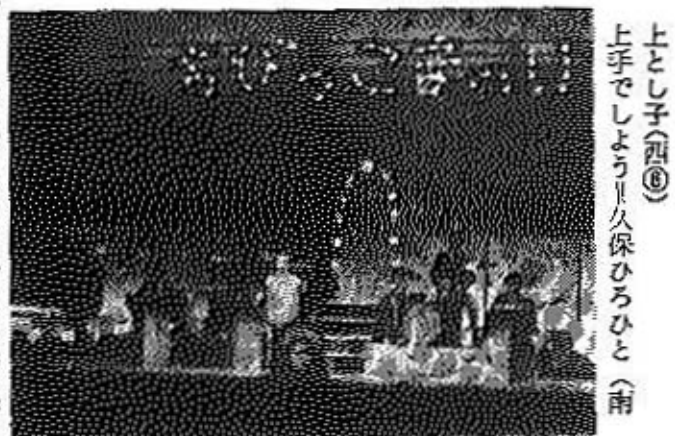
チビッコ賞は山尾淳子

(西⑤)

江守万寿美(南④)、牧下春美(平

⑥)

ハッスル賞は松山照穂(南④)、川



上とし子(西⑥) 上手でしよう！久保ひろひと(南

明治百年 勝山街道 (14)

白登山

白登山とも云われた勝山街道には、昔から往来する登山者の姿が見られた。

白山大権現信仰の行者たちには正月・五月・九月を登拝月としたが、一般には登山熱が盛んになった明治期には、七月十八日を山開き、九月一日閉山と定め

た。明治維新から三十余年前の天保四年、福井藩士高田保淨が著した「白山紀行」は、道中を風土記風に綴った文献地史料としても貴重なるものであるが、登山の用心心得なども記されて注目される。持参する品物として

は、防虫用の綿入れ・じゆばん

に、虫書をよけるために股引脚絆、呉座・合羽の雨具、替えの下帯、山上での予備の食料として米・いり粉、湯き止めの氷砂糖、水あたり香消しの白雪散梅干、副食補助に大豆・干びよう

・しみこんにやく、登山口市ノ瀬で求める木杖などを挙げている。福井を立つたのは七月六日の早朝、街道を上つて勝山に到着し牛首道から登り、下山は早泉寺への白山道定道を経て大野から美濃道をもどるが、このコースは福井人士たちが選んだ一般の風だったよう。

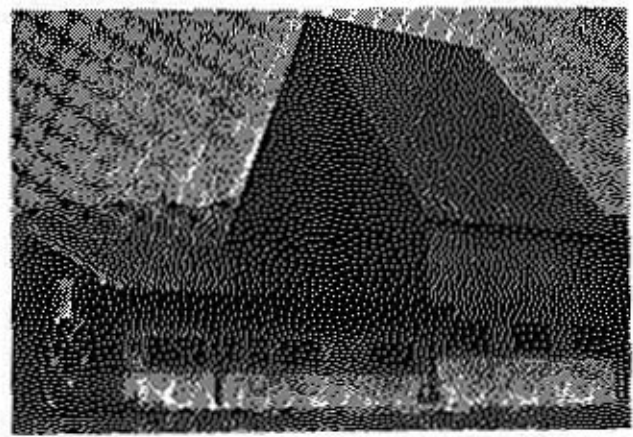
股引・脚絆に草履ばき、笠・呉座、六角の金剛杖をついたこの登山人士の風貌は、洋服文化に改まった明治、そして大正時代に引継がれ、股引がズボン脚絆がゲートルと名変りされただけ、氷砂糖に湯消しに付も持

参した。

葛粉に白砂糖を等分にし、少々コショウを加えたという「白雪散」を口にふくみ、しら山の大御神拝さんと、ひたすら六根清浄を願った登山者もあつた。この街道の盛夏の風俗も、電鉄開通によつて一途に廃れ果てた

登山街道が整い、谷峠をパスが越え、市ノ瀬に古格を誇る深淵「山田黒」をのりて飯内湯「白山ホテル」が現われた昭和時代、登山客の様相も著しく変つた。登山館・下駄ばき姿の勇健な女学生の集団もある。千二百七十年前、初めて白山を開いた

天保大師を敬仰し、七月十八日の白山ひめ神社奥宮の岡山祭には、永平寺源水僧の一行が登頂参拝、白山大権現の加護と御山の安泰を祈願もする。白山国立公園指定は昭和三十一年十一月。



市荒川大橋近く完成

ためこの橋より約一キロ下流につけられているものです。

団体まで完成を目ざして建設が行なわれていた北郷町坂東島の新しい橋「市荒川大橋」は、ほとんど完成し、あと取り付け道路の舗装工事を残すのみとなりました。

工事は昨年九月から総工費二億三千万円で始められており、完成すると全長三百二十メートル、幅七、五メートルの立派な永久橋になります。

一日四百俵を処理 市初のライスセンターでできる 野向町竜谷地籍に市農協ライスセンターが先八月末完成しました ライスセンターは市で初めて建てられたもので、鉄筋平屋建て三百平方メートル、総工費約二千三百万円。なかには乾燥から袋づめまで、オートメーションで処理する大きな機械が備えられ、一日約二十四トン(四百俵)の米が処理されます。

最盛期の現在は農家から持ち込まれた初の処運に昼夜兼行で作業が行なわれ係員は嬉しい非鳴をあげています。

- ① 丸山り子、小林きよ子、小林わき子(北谷⑥)
- ② 頃張つてるでしよう リ三原新子(南④)、柳内なを子(平④)

昭和42年 上半期 上水道白書

昨年より四百八十万円の増収

昭和四十二年十月から四十三年三月末日まで半年間の水道事業の財政事情は次の通りです。

水道の給水戸数と使用水量は年々増加しているため、今期の最需要期には、一部に給水制限という止むを得ない措置をとり需給者の皆さんに大変ご迷惑をかけたことをお詫びします。これを解消するため今度新しく水源地敷地内に井戸を掘り、ピーク時に備えることにしました。

また昭和四十三年度予算の概要と経営方針は予算では収益が給水費と給水戸数の増加により前年度当初予算より三百六万一千円増の三千百三十七万五千円、費用では職員一名増等により前年より百三十二万八千円増の二千三百七十九万三千円で、差引七百五十八万二千円の利益を予定しています。事業は、建設改良工事は予定せず、既存施設の維持管理に重点をおき特に水漏防止と経費の節減につとめます。

事項	昭和42年度		昭和41年度		対増減額
	予算額	割合	決算額	割合	
収入	18,300千円	54.3%	13,456千円	49.4%	4,844千円
給水料	13,691千円	48.8	11,420千円	48.1	2,271千円
雑収入	15,094千円	60.1	12,507千円	53.6	2,587千円
給水料(増)	5,639千円	71.1	4,381千円	52.7	1,518千円
雑収入(増)	95千円	62.0	80千円	39.6	15千円
雑収入(減)	419,956円	51.4	403,759円	45.8	16,197円
雑収入(増)	0	-	2,000千円	-	△2,000千円
雑収入(減)	39,200千円	-	49,000千円	-	△9,800千円
雑収入(増)	66,094千円	-	68,390千円	-	△2,296千円

児童小遊園地

遊具設置

希望の区は申し込みを

市では、年に五、六カ所児童小遊園地に遊具を設置しております。昭和四十四年度にこの遊具を設置したい地区がありましたら、十二月十五日までに市福祉事務所まで申し込んでください。

設置要領は、次のとおりです。

- 一、利用する児童数が約五十名以上ある地区
 - 二、敷地面積地元において約百六十五万平方メートル以上責任をもつて確保できる地区
 - 三、地元負担金 二万円
 - 四、取り付ける遊具、(1)二列ブランコ (2)鉄棒付スベリ台 (3)椅子ブランコ
 - 五、工事総金額 八万円
 - 六、工事は、市が行ないあとの維持管理は地元が行なう
- 参考 最近設置した地区
 菟谷 聖丸 薬師 矢戸口 東邊
 羽 保田出村 東野 上森川 妙金島 谷 河合 中尾

官公庁への苦情は

行政相談員へ

国や県、市などの官公庁に対して苦情のある方や、困っている人はありませんか。こんな人は行政相談員に気軽に

にお話ください。

勝山市の行政相談員 野辺宏さん

〓本町二丁目〓です。

狂犬病予防注射は

忘れずに

狂犬病の予防注射が十月十五日から十八日まで各地区公民館などで実施されます。犬を飼っている方は必ず犬に予防注射を受けさせてください。



犬の取り締りは今後益々強化され、放し飼いの犬や注射を受けていない犬は捕獲されます。飼い犬は注射とつないでおくことは忘れずに実行しましょう。

注射料金 一頭につき二百六十円
 実施日程 回覧板 有線でお知らせします

10月17日は

貯蓄の日

貯蓄増進中央委員会が十月十七

日を貯蓄の日とすることを提唱したのは昭和二十七年のことです。

この日は昔から伊勢神宮と皇所で神嘗祭が行なわれ、天皇陛下がその年にとれたお米を神にそなえて感謝される日です。

それで勤労のみのりは大切にしようという意味をこめて定めたものです。

貯蓄の日には、日ごろ健康で働ける喜びを感謝するとともに、もう一度生活をふり返つてムダがないかどうか検討し、明るく豊かな生活を旨として貯蓄しましょう。

労組未組織の人も

労金の融資が受られます

今度新しく労働者信用保証基金協会が、市よりの基金協力を得て設立されましたので、今まで利用できなかった労働組合未組織の方も労働金庫からお金が借りられることになりました。

住宅の新築、増改築や土地家屋の購入などに労金の住宅貸付けをご利用ください。

貸出額 二十万円～百五十万円

返済期間 最高十八年 月賦返済
 くわしくは労働金庫勝山出張所

(元町二丁目、文化会館内)

へお問い合わせください。